

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
日立・高萩広域下水道組合	下水道事業	日立・高萩広域下水道組合

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

（現行の経営体制・手法を継続する理由）

・人員削減を続けてきた職員数で業務を行っていることや、平成28年度地方公営企業法適用に向けての移行作業に多くの時間を割いたため人的余裕がなく、抜本的な改革の実施が検討できなかったため。

（今後の経営改革の方向性等）

・平成28年4月から地方公営企業法を適用したことにより、資産の状況や経営状況を分析できる指標を把握することが可能となり、併せて今年度経営戦略策定を進めているので、その計画による事業の実施とその検証を行いながら、経営改革の課題を整理したい。